

8月の研修結果

(1) メンタルヘルス不全者の早期発見・早期介入

8月4日（水）群馬県医師会第2委員会室で竹内一夫相談員（メンタルヘルス担当）に講師をお願いし実施しました。

当初予定していた会場があつという間に満席になり、急遽会場を変えたため、参加者の皆様には、ご迷惑をおかけしました。

セミナーの内容は、「職場のメンタルヘルス体制のアウトライン」「職場のストレスとその実態」「早期発見に向けて；うつ状態の判定と対応」「早期発見に向けて」についてでした。

参加した皆さんからは「とても参考になりました。今後に活かしたいと思います」「勉強になりました。事例を踏まえての話なので分かり易かった」「早期発見からの後半が特に分かり易く興味深く聞けた。もう少し時間がほしかった」等のほか「マイクがなかったので、少し聞き取りにくく残念だった」とのご指摘を頂きました。



(2) 生活習慣病・肝炎対策（産業医・生涯・専門）

8月19日（木）、前橋テルサつつじの間で、田中義相談員（産業医学担当）に講師をお願いし実施しました。

内容は「定期健康診断有所見率改善のための取り組み」「生活習慣病の背景」「糖尿病患者の状況」「健診での基準の検討」「職場における肝炎ウイルス感染」についてでした。

大変充実した内容で、「有益だった」とのご意見をいただきました。



(3) カウンセリングシリーズ編・まとめ

8月24日(火)に県庁昭和庁舎で実施しました。

シリーズ最終回だったため、羽鳥裕明相談員のまとめの講義の後、沼澤文子相談員にも加わっていただき、参加者各自が事例を発表して、事例検討と意見交換を行いました。

シリーズを通して参加いただいた方からは「シリーズで内容が充実していました。講義と実技がペアになっていて理解しやすかった」「今後会社で実践して役立てたい」「実際の事例の話が聞けて業務の参考になった」などのご意見を頂きました。

会場については、「先生の声が反響し聞きづらいところがあり残念だった」また、「今回だけの参加で理解できない面があった」とのご意見もありました。

カウンセリングのシリーズ化については「とても有効だったので来年度もよろしく」「是非またカウンセリングのシリーズをやってもらいたい」とのご意見が多くありました。



(4) 歯科保健から考える生活習慣病

8月26日(木)、高崎市総合福祉センターで、講師に山口達雄氏(山口労働衛生コンサルタント事務所所長、山口歯科医院副院長)をお迎えして実施しました。

「成人歯科健診と産業歯科健診」「有害要因と歯科的症状」「歯周病が全身に及ぼす影響」「歯周病と糖尿病」「歯周病と糖尿病の関係」についてお話いただきました。

参加者からは、「産業歯科健診について理解できた」「大変わかりやすかった」とのご意見があり、研修後には、歯の健診で異常があった場合の対応や成人歯科健診の実施機関などについての質問があり、大変充実した研修になりました。

事務局へのご意見として「スライドは分かり易かったが、印刷物が白黒で分かりにくかった」とのご意見もいただきました。



今回と同じテーマ・同じ講師で23年1月13日に太田で実施する予定です。聞き逃した方はどうぞご参加ください。

労働安全衛生法では、「有害な業務で政令で定めるものに従事する労働者には歯科医師による健診」を義務づけています。見逃し易い健診ですのでチェックしてみてください。(労働安全衛生法第66条第3項、労働安全衛生法施行令第22条第3項)

(5) 健診データのまとめ方と活用 (その3)

8月31日(火)、群馬産業保健推進センター研修室で、藤田晴康相談員(産業医学担当)に講師をお願いし実施しました。

平成21年度22年度に続く3回目のセミナーですが、新規受講者がほとんどだったため初心者のための説明に力を入れてのセミナーになりました。

セミナールームが満席だったため、参加していただいた皆さんには、暑くて申し訳ありませんでした。

